

*****2007.7.2*****

CGL NEWS II Vol.18

Conference on Green Logistics in Japan

<http://www.logistics.or.jp/green/>

『CGL NEWS II』は、第2期ロジスティクス環境会議メンバーの方々を対象として、環境会議の活動状況と行政動向に関する情報提供を発信して参ります。

<目次>

- 1 改正NOxPM法 政省令に関するパブリックコメント募集中(環境省)
- 2 環境報告ガイドライン2007年版の公表(環境省)
- 3 <7月13日開講> 第3期グリーンロジスティクスエキスパート講座

●改正NOxPM法 政省令に関するパブリックコメント募集中(環境省)●

「自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法の一部を改正する法律」(平成19年法律第50号)(以下改正NOxPM法という)が、第166回通常国会において成立し、2007年5月18日に公布されました。

<公布された法改正の内容>

- (1)NOx、PM重点対策地区の新設
- (2)新たな交通需要を生じさせる建物新設に関する届出の義務付け
――などの局地汚染対策
- (3)一定要件を満たす対策地周辺事業者へのNOx、PM排出抑制計画作成・提出や定期報告の義務付け
- (4)対策地域内で自動車を使用する対策地周辺事業者などへのNOx、PM排出抑制に関する努力義務規定の整備
――などの流入車対策

さて、上記法の施行に伴い、施行令(平成4年政令第365号)及び施行規則(平成4年総理府令第53号)等の一部が改正されることとなっておりますが、この改正案の概要に関するパブリックコメントが6月29日(金)から7月28日(土)までの期間で

実施されます。

今回公表された同法施行令改正概要案は、届出の対象となる新設建物の用途に関する規定、排出抑制計画の作成が義務づけられる事業者の要件などに関する規定を、また、同法施行規則改正概要案は、新設建物に関する届出事項、届出方法について、規定がされております。

上記概要及びパブリックコメントの詳細は下記環境省ホームページをご参照下さい。

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=8531>

★環境報告ガイドライン2007年版公表★

環境省は、「環境報告ガイドライン～持続可能な社会をめざして～ 2007年版」を取りまとめ、公表しました。

本ガイドラインでは、国内外における事業者の情報公開に対する認識の進展をふまえて、環境報告書に記載する項目として「環境に配慮した投融資の状況」や「生物多様性の保全と生物資源の持続可能な利用の状況」を新設し、報告書の主要な指標が比較しやすい一覧が導入されております。また、信頼性の向上に向けた方策やステークホルダーとの関係を重視した環境報告を奨励しております。

なお、輸送分野に関して、本ガイドラインでは「輸送に係るエネルギー起源二酸化炭素やNO_x・PMの排出量と、原材料等を購入先から搬入するためや、製品・サービス・廃棄物等を搬出するための輸送に伴う環境負荷の状況及びその低減対策を記載します。」とされております。

詳細は下記環境省ホームページをご参照下さい。

<http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=8520>

◆7月13日開講 第3期グリーンロジスティクスエキスパート講座◆

第3期グリーンロジスティクスエキスパート講座は、ロジスティクス領域の環境負荷の現状を定量的に把握し、低減のための循環型システムを計画立案、推進、評価できるリーダー層の育成を目的としている講座です。

特に、本講座では、環境負荷低減に関わる知識習得のみならず、課題の発見・分析力、そして計画立案能力を身につけられる、実践に近いプログラムが特徴となっております。具体的には、実践に即した課題に関し、コスト等も考慮に入れた施策案をグループで検討し、提案(発表)を行う実践演習が計3回、自社における環境対応実施計画案を策定するレポート作成が1回含まれており、資格取得後、企業ですぐに活躍できる人材を育成しております。

なお、本講座を受講し、修了基準を満たし、所定の試験に合格された方には、「グリーンロジスティクス管理士」の資格が授与されます。

現在、申込受付中ですので、この機会に積極的なご参加をお待ちしております。

■会期:2007年7月13日(金)~12月14日(金)
延べ12日間

■会場:東京都内会場

■定員:50名(定員になり次第、締め切らせていただきます)

■プログラム・参加申込方法

以下URLをご参照ください。

http://www.logistics.or.jp/education/seminar/pdf/2007/07h_BA0714.pdf

■参加料:JILS会員:294,000円/1名(税込)

JILS会員外:367,500円/1名(税込)

※有資格者優待:「物流技術管理士」「国際物流管理士」の有資格者が本講座を受講する場合、受講料の優待料金が適用されます。

*****CGL NEWS II 配信について*****

■本メールは第2期ロジスティクス環境会議

代表登録者・連絡窓口・研究会・委員会にご登録いただいている方に
配信しております。(メールの登録のある方のみ)

■発信元:社団法人日本ロジスティクスシステム協会

■お問い合わせ、配信停止・変更は:cgl@logistics.or.jp

※各委員会に対する質問、要望等も上記アドレスにお願いいたします。

(C)CGL NEWS All Rights Reserved.
